

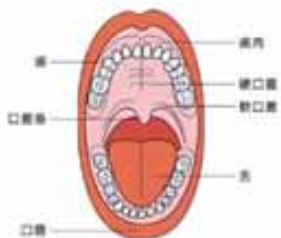
🎃 I S O だより 🎃

第114号

平成25年10月10日

発行元：看護部

口腔ケア・摂食嚥下訓練の取り組み



「口腔機能」は、患者様が安全で楽しく生活を送るために重要な役割を持っています。そこで看護部は「口腔ケア」「摂食嚥下訓練」を強化し取り組んでいます。特に、ST（言語聴覚士）と連携することで、より患者様の個別性を重視した方法や、用具の選択が可能になっています。

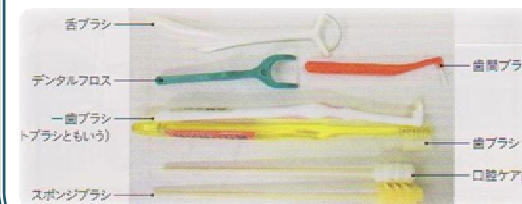
口腔機能って・・・？

- ・生命の維持に必要な**呼吸機能**
- ・生活をしていくために必要な栄養を取り入れ「食べる」「味」を楽しむ**摂食嚥下機能**
- ・コミュニケーションを楽しむ**構音機能**

口腔ケア・摂食嚥下訓練はなぜ必要なの・・・？

- ・口腔内の清潔保持、細菌繁殖防止、肺炎の予防。
- ・唾液の分泌促進、口腔内の自浄作用向上。
- ・口腔機能の低下防止と回復。
「食べる」「飲み込む」「発語」「表情」

使用器具



摂食・嚥下訓練ってどんな方法・・・？ **バンゲード法**を実施しています。（お口のマッサージです）



1 相手の後ろ側に立つ。
人差し指を口腔内に入れる。



2 ほほに指をあて内側から外側に向かって、少し強めに力を加えながら、ほほをのぼすように上下に動かす。



3 この動きを、左右のほほに行う。
※上下に動かす時、「1・2、1・2、1・2」と数えながら行くと、お互いにリズムがとれ、受け入れやすくなるでしょう。1で下に指を下げ、2で上に戻るというようなリズムです。



4 次にほほの上部分は斜め上方向に、下部分は斜め下方向に向かって、外側に強く押し出すように力を加える。
※一ヶ所につき10回程度カウントしながら、上下左右順番に行いましょう。

